

若手トラック運転手にインタビュー

香川県内のトラック事業者で運転手として働く 30 代前半の男性に職場での雰囲気やお話を聞きました。



大型トラック運転手が小さい頃からの憧れでした

どうしてトラック運転手を志望したのですか

大型トラックドライバーは、小さい頃からの憧れの仕事でした。大型トラックを運転して県をまたいで仕事をするという夢を叶えるために、今の会社に入社しました。トラックドライバーの仕事は、全国のいろんな場所に行って地理も詳しくなれる上に、運転技術がとても向上するため、これから先もずっと続けていきたい仕事だと思っています。

働くまで知らなかった運転手の良いところはなんですか

大型トラックは基本1人で運行するため、自由が多くて気に入っています。また、トラックの荷台の限られたスペースに無駄なく、隙間が出来ないような積み込みに成功するととても気持ちがよく、達成感もあります。給与面も、基本給に加えて仕事をした分だけ支給されるため、やりがいもあります。



マイブームのバーベキューの際のひとコマ♪

休みの日は何をしていますか

私の運行は、自分の希望に応じて、土日祝日や平日にも休みが取れるため、家族と休日の予定も合わせやすく、とても助かっています。年末・年始には長期休暇があり、家族と過ごす時間も十分に取れるので、旅行の計画を立てたりします。最近では、各地のキャンプ場に行って自然に囲まれてバーベキューをするのがマイブームです。

最後に運転手になろうか迷っている人に一言

大型トラックの運行のスケジュールは、週に2～3往復で、運転時間は、1日平均5～6時間です。休憩時間もたくさんあります。運転中は1人なので、会話が苦手な人にも向いていると思います。日々の仕事はとても面白く、充実しています。そして、適度に体を動かす仕事のため、健康的で運動不足にもならず、体も鍛えることが出来、一石二鳥です。